

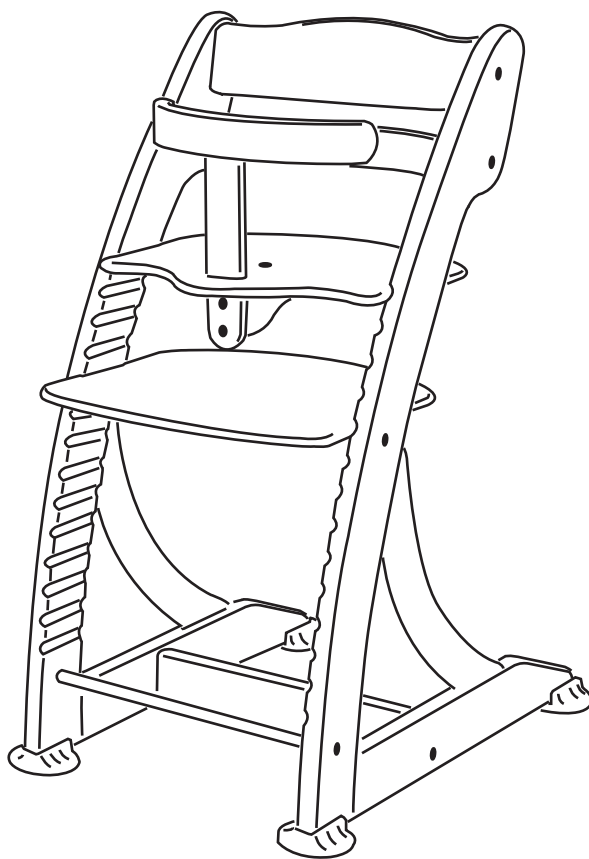
SUKUSUKU[®] Slim

すくすくスリム チェア ガード付

701NA / 702LB / 703DB

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくための
ご注意ならびにご使用方法が記載してあります。
ご使用前に必ずよくお読みの上、正しくお使いください。



Creating a safe and happy home.

yamatoya.

www.yamatoya-jp.com

- 商標登録 第 4735054 号
- 意匠登録 第 1259977 号
- 実用新案 第 3113544 号

この取扱説明書は大切に保管してください。

IMPORTANT! KEEP FOR FUTURE REFERENCE

1. ご注意とお願い

— 製品を安全にお使いいただくために、必ずお守りください —

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

⚠ 警告・・・この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意・・・この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

⚠ 警告

- ベビーチェアとしてお使いの際は、必ず保護者の目の届く範囲で、お子様の使用状況が安全であることをご確認ください。
- ガードが正しく取り付けられているかご確認ください。
- ご使用前に必ず、ボルトのゆるみ、木部のひび割れ、ガタツキ等の異常がないかご確認ください。もし異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、ボルトを締め直す等、適切な処理をした上でご使用ください。
- 暖炉、電気ヒーター、ガスストーブなど火気の近くで使わないでください。火災・やけどの原因になります。
- お子様の腰が据わるまでは使用しないでください。
- 各パーツに破損や不足がある場合は、使用しないでください。
- 乗り降りの際は必ず保護者の付き添いのもとで行ってください。
- 座った状態でイスを傾けないでください。特に、お子様が座った状態で、ダイニングテーブルを蹴ると、その反動で、後方に転倒する恐れがあります。
- 座板の上に立ったり、飛びはねたり、不安定な姿勢で腰掛けしないでください。
- 3歳未満のお子様のご使用の際は必ずガードを取り付けてください。落下し、ケガをする恐れがあります。
- 横向きや後ろ向きで座ったり、正座、ガードをまたいでいない状態で座らせないでください。
- 組み立て部品（ボルト・ナット）等をお子様が悪戯しないようご注意ください。
- 丸棒に足をかけたり、乗らないようご注意ください。ケガや破損の原因になります。
- 踏み台として使用しないでください。落下や転倒によりケガをする恐れがあります。
- 製品を破棄するときは焼却しないでください。有毒ガスが発生する危険性があります。

⚠ 注意

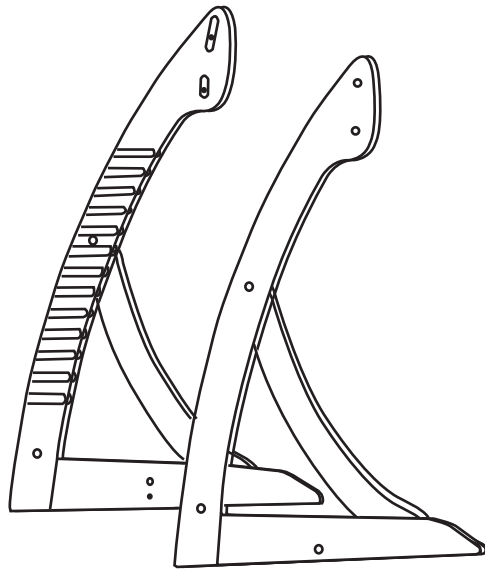
- ご使用前に必ず、座板・足置き板が固定されていることをご確認ください。
- 床に傾斜や段差がある不安定な場所で使わないでください。
- お子様座った状態で製品を持ち上げないでください。変形・破損の原因になります。
- イスの一部を浮かせて座らないでください。転倒したり床にキズをつける恐れがあります。
- 乱暴な取り扱いや、座る用途以外には使わないでください。
- 直射日光が当たる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。
- 湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。腐食・変色の原因になります。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面でご使用になる場合は、必ずカーペット等の敷物を敷いてご使用ください。床面の傷・破損の防止になります。
- この製品は一般家庭用商品です。業務用などには使用しないでください。
- 製品本体に取り付けられているステッカーは、はがさないでください。

2. 主な機能と特徴

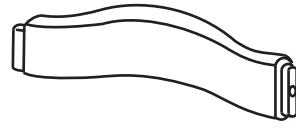
- 座板と足置き板の高さをお子様の成長に合わせて調整し、6か月頃（腰が据わってから）～10歳頃までまで使うことができます。（※耐荷重 60kg）
- 高さを変える場合は、ボルトをゆるめ、溝にそって高さを差し替える構造です。（8 ページ参照）
- 大きくなったら座板を取り外し、足置き板を座板として使用します。

3. 部品の名称と個数

● 組み立て前に下図の部品が全て揃っているかお確かめください。



脚フレーム左右 各1枚



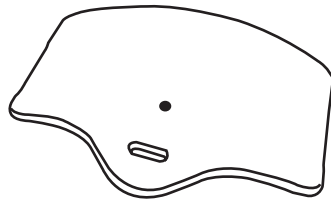
背板 (A) 1枚



背板 (B) 1枚



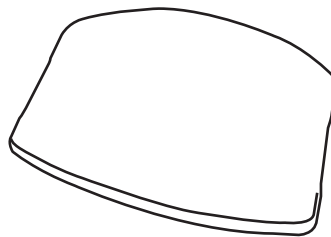
横木 1本



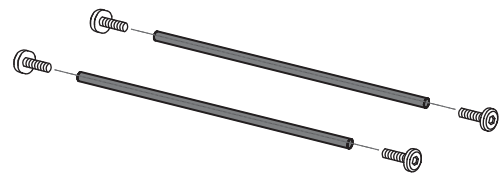
座板 1枚



ガード 1個



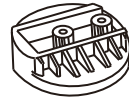
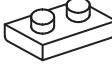



足置き板 1枚



● 丸棒のボルトは丸棒に取り付けてあります。

丸棒 2本

 <p>50mm</p> <p>組立用 ボルト(大)・丸ナット</p> <p>6セット</p>	 <p>35mm</p> <p>ガード用 ボルト(小)・丸ナット</p> <p>2セット</p>	 <p>スタビライザー</p> <p>4個</p>	 <p>クッションパッド</p> <p>4個</p>	 <p>六角レンチ</p> <p>1本</p>
--	---	--	---	--

4. 組み立て方

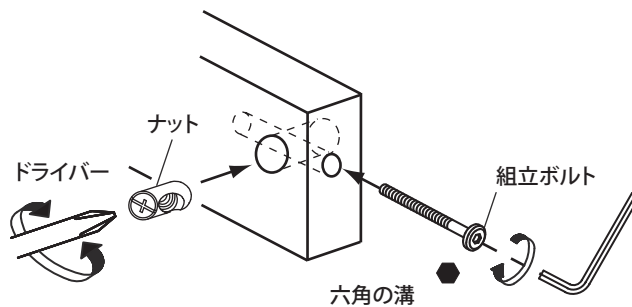
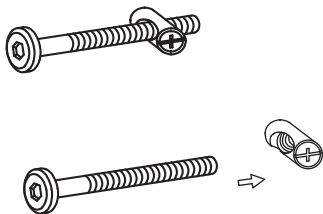
【組み立て前のご注意】

- やわらかい布等を敷いた上で組み立ててください。商品及び床にキズがつく恐れがあります。
- 組み立てる際に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などによって、ケガをしないようご注意ください。
- 最初はボルトを軽く締めておき、完成後にすべてのボルトをしっかり締めてください。
はじめから一部だけ固く締めつけると、ガタツキの原因になります。
- 組み立ては、必ず保護者が行ってください。
- 組み立て部品(ボルト・ナット)等の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

※ 取扱説明書に記載の絵図は簡略化されていますので、実物とやや異なります。

組み立ては下図の要領で行ってください。

- ナットをボルトから取りはずしてください。



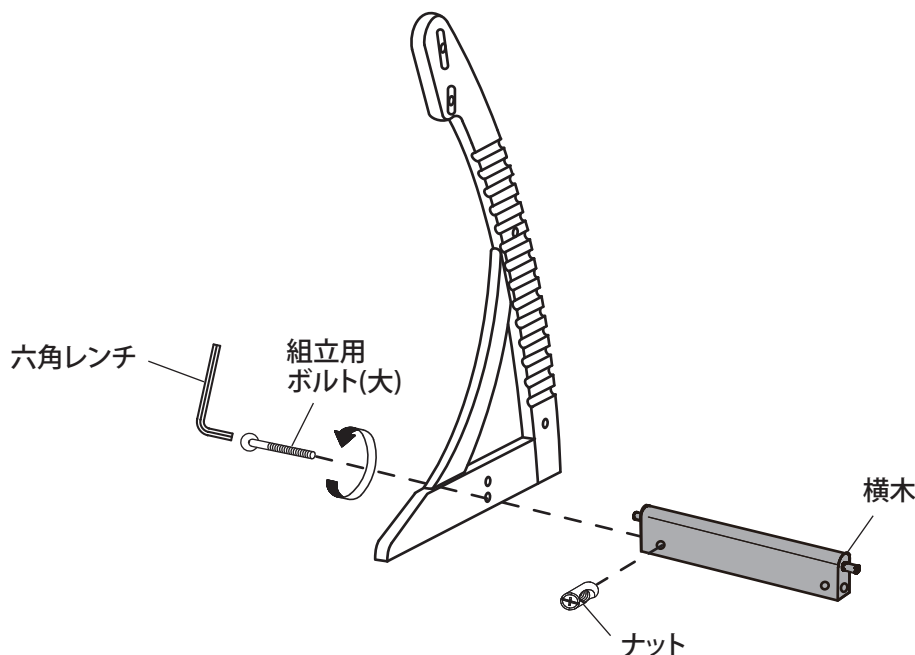
- 丸ナットの ⊕ 印が見える様にはめ込んでください。ゆがんでいるとボルトが締まらない場合があります。

- 六角レンチをボルトの六角の溝に差し込んで回しながら締付けてください。
- 締め付ける際は、ボルトの頭に対し垂直に力をかけてください。
- ドライバーを使うとより簡単に組み立てられます。(ドライバーはお客様にてご用意ください)

1 片側の脚フレームに、横木を組み立てます。

横木のナット穴に、ナットを ⊕ 印が見えるようにはめ、組立用ボルト(大)を脚フレームから締めてください。

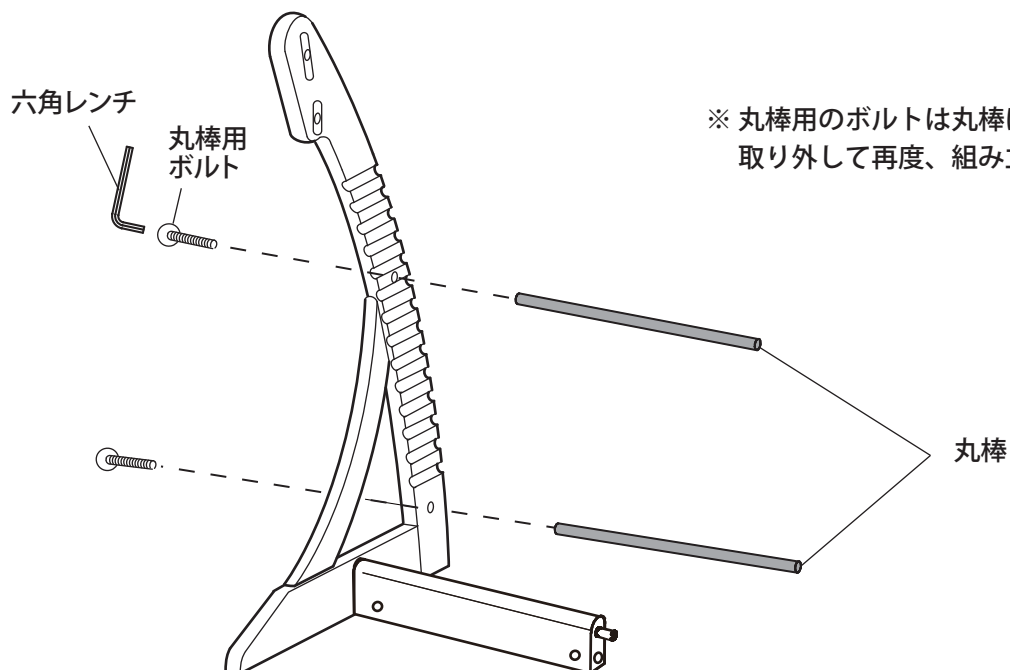
※この時点ではボルトをゆるくとめてください。(ぐらぐらする程度)



2**脚フレームに丸棒を取り付けます。**

丸棒用ボルトを脚フレームから締めてください

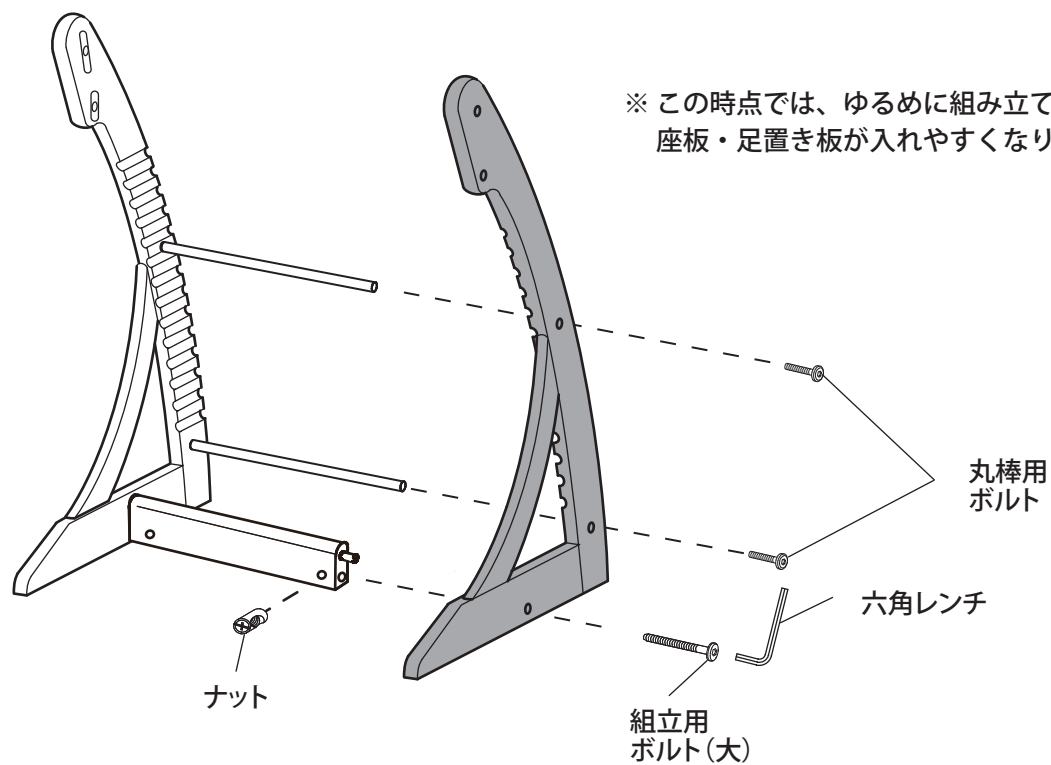
※ この時点ではボルトをゆるく締めてください。



※ 丸棒用のボルトは丸棒に取り付けてあります。
取り外して再度、組み立ててください。

3**もう一方の脚フレームを横木と丸棒に取り付けます。**

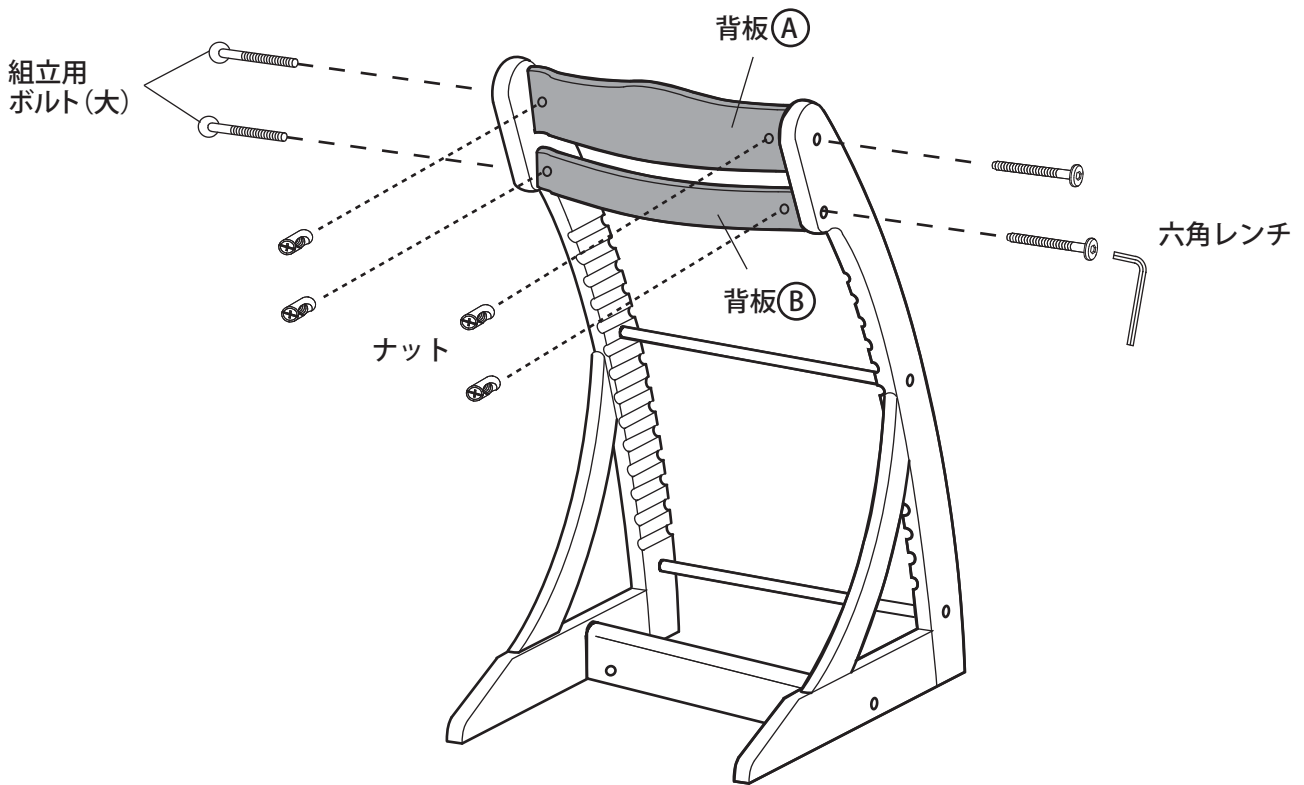
2 で組みあがった製品にもう一方の脚フレームをセットして、
ボルトで軽く固定してください。



※ この時点では、ゆるめに組み立てておくと
座板・足置き板が入れやすくなります。

4**背板(A)と(B)を脚フレームに取り付けます。**

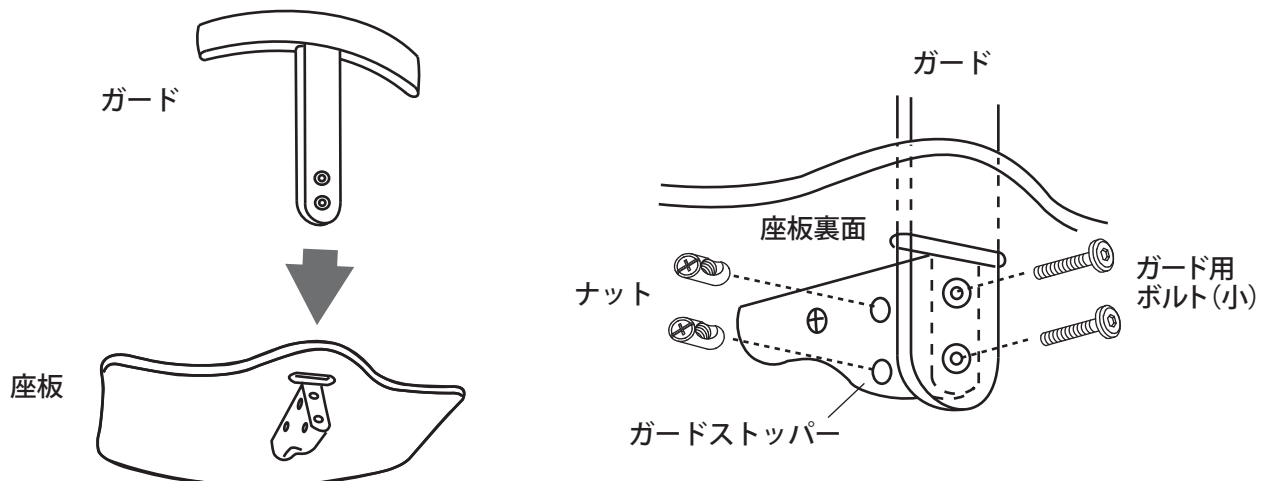
背板のナット穴に、ナットをはめ、組立用ボルト(大)を脚フレームから締めてください。
 ※この時点ではボルトをゆるくとめてください。



※左右フレームの間に背板がはめにくい場合は、丸棒のボルトを少しゆるめてから取り付けてください。

5**座板にガードを取り付けます。**

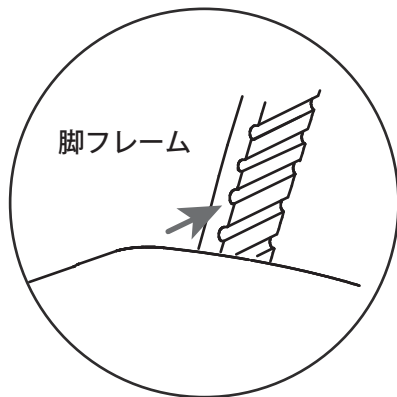
座板裏面にあるガードストッパーのナット穴に、ナットをはめ、ガード用ボルト(小)でガードを座板に固定してください。



6

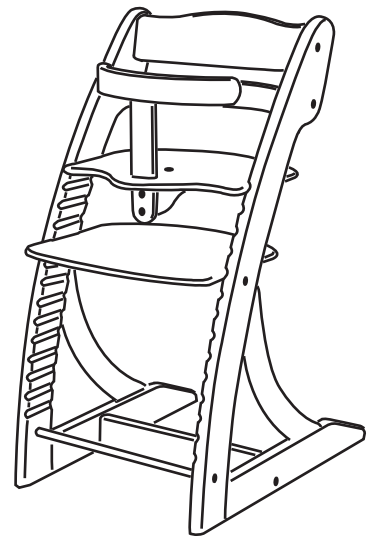
座板と足置き板をセットします。

座板と足置き板を **4** で組み立てた本体に前から差し込んでください。



座板

足置き板



- 上図のように座板、足置き板を脚フレームの溝に平行に差し込んでください。

※ 座板・足置き板が溝に差し込みにくい場合は、組立ボルト・丸棒用ボルトをさらに緩めてから、差し込んでください。

△ 注意 座板・足置き板は差し込む際に落としてケガをしないようにご注意ください。

< 年齢と座板・足置き板の高さについて >

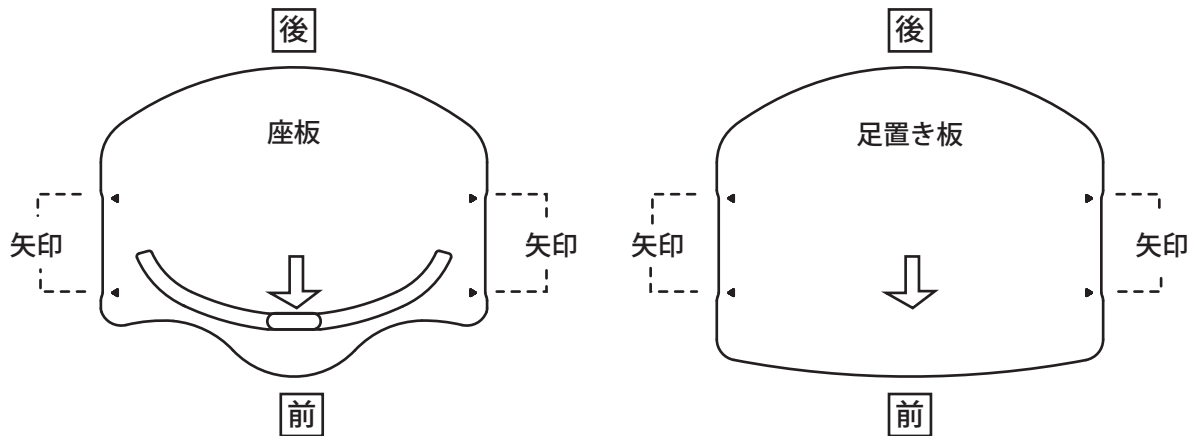
区分	ベビーハイチェア			キッズチェア	
	年齢	6か月～	1歳～	2歳～	3歳～
身長	65～70cm	70～85cm	85～95cm	95～100cm	—
座板	1段目	1段目	2段目	3段目	—
足置き板	4～5段目	5～6段目	7～8段目	9～10段目	5段目

※ 上記の位置はあくまで目安です。
座る方の体形に合わせて高さを調整してください。

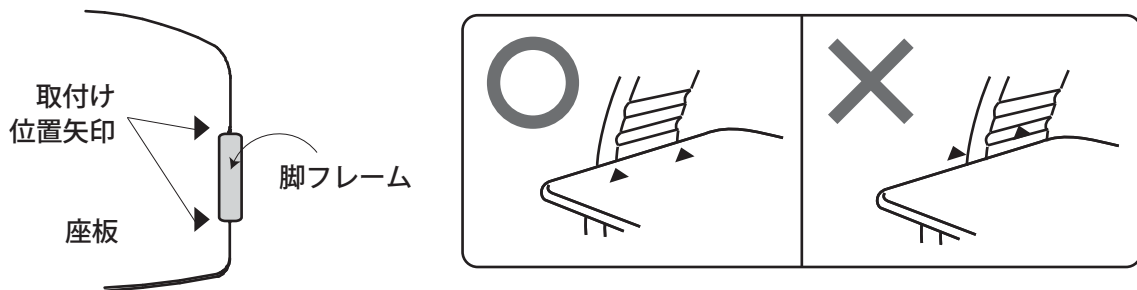
- 座板を取り外し、足置き板を座板として使用してください。

座板・足置き板の取り付け位置について

- 座板・足置き板の前後に注意してください。



- 座板・足置き板に取り付け位置を示した矢印があります。矢印の間で脚フレームに取り付けてください。

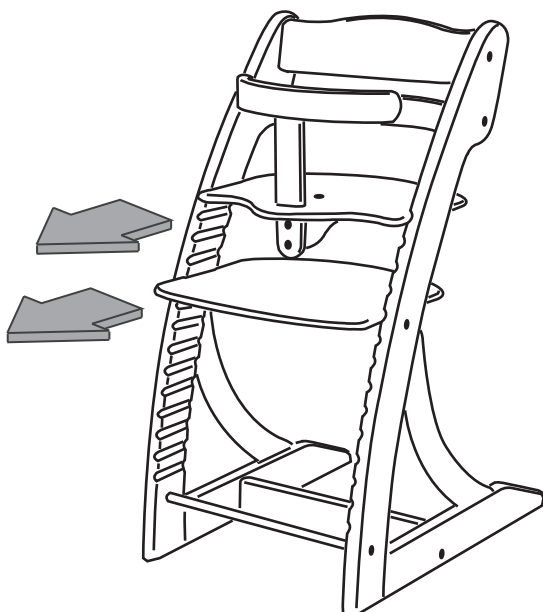


⚠ 注意 指定取り付け位置以外にセットしないで下さい。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。

< 座板・足置き板の位置を変える場合 >

各部のボルトを六角レンチでゆるめた後、座板・足置き板を取り外してご希望の位置にセットし直し再度ボルトを締め直してください。

※ボルトをゆるめた際に座板・足置き板が落ちないように、しっかりと支えてください。



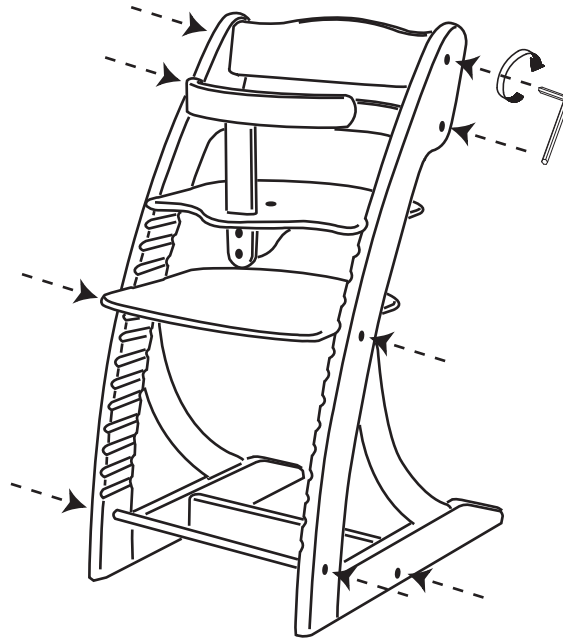
⚠ 注意

各部分が説明書通りに組みあがっているか確認したあと、全てのボルトをしっかりと締めなおして下さい。

7

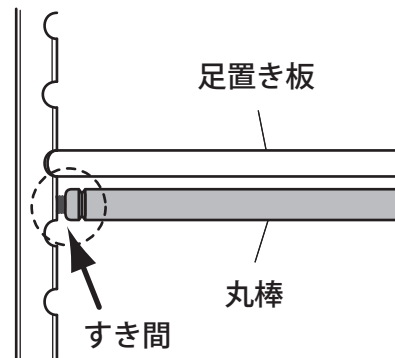
ボルトをすべて締め付け完成です。

各部分が説明書通りに組みあがっているか確認し、すべてのボルトを均等にしっかりと締め付けてください。



丸棒の締め付け時のご注意！

丸棒を締め付けた時、本体（脚フレーム）と丸棒の間に少しすき間がある場合がありますが、これはチェアの構造によるもので、商品に問題はありません。（不良ではありません）



組立後のご注意

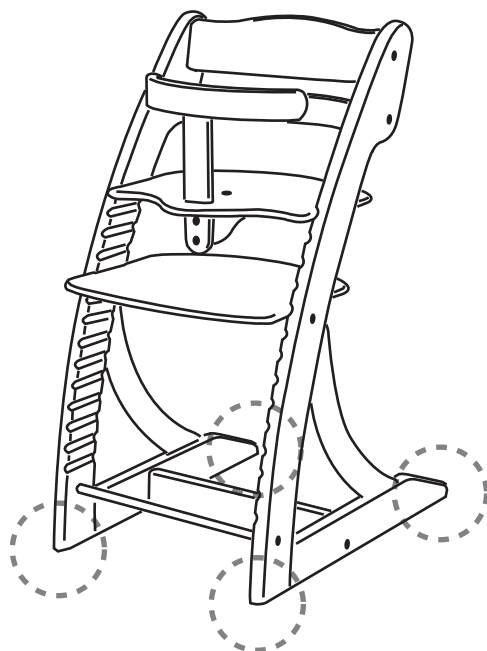
- 組立後、商品がガタつく場合は、全体的にボルトをゆるめ、座板・足置き板が水平である（左右同じ高さの溝にはまっている）ことを確認した上で再度すべてのボルトを少しずつ均等に締め付けてください。
※全体的にボルトをゆるめた後、座板を上から軽く押えながら、均等にボルトを締めていくと、ガタつきが直ることがあります。
- この取扱説明書、保証書、六角レンチはなくさないよう、必ず保管してください。

8

スタビライザー (クッションパッド) を取り付けます。

脚フレームの下部の小穴に差し込んでセットしてください。(脱着可)

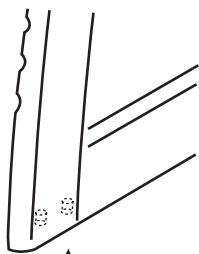
- スタビライザー使用推奨年齢：生後 6 か月頃～ 3 歳頃まで
※ スタビライザーを使用すると、安定感が高まります。
- お子様が大きくなったり、大人の方が使う場合は、スタビライザーを取り外して、クッションパッドに付け替えてください。



○ 取り付け位置 (4カ所)

※取り付けが固い場合もありますが
手で強く押し込んでください。

< 前 脚 >



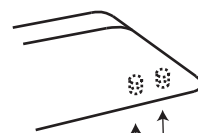
クッションパッド

または



スタビライザー

< 後 脚 >



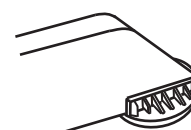
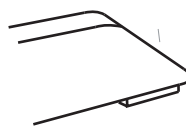
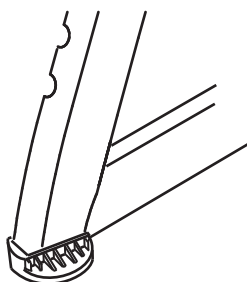
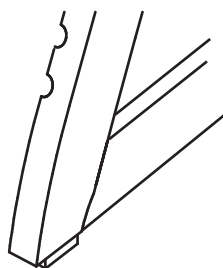
クッションパッド

または



スタビライザー

取り付け後



5. お手入れ・点検の仕方

● お手入れの仕方

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さずふいてください。

※水にぬれたままで放置したり、シンナーやベンジン等でふいたりしないでください。
変形・変色の原因になります。

● 点検の仕方

ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音等がないか、ご使用前に必ずチェックください。もし異常が見つかった場合はそのままにせず、適切な処置をしてください。処置しても直らない時は、販売店または弊社までご相談ください。

"エコ"なゴムの木

地球温暖化が大きく問題視されている現代において、

環境保全への配慮は木製品を取扱うメーカーとして、とても大切なことです。

『すくすくスリムチェア』に使われている木は「ゴムの木」。

計画的に植林され、天然ゴムとして樹液が採取されたあと、

その木を家具として再利用する。

「ゴムの木」はとても"エコ"な材料なのです。

「ゴムの木」の表情は実にさまざま。おとなしい木目もあれば、荒々しい木目も。

ひとつひとつ表情の異なる天然木ならではの木のぬくもりを感じていただけたら・・・。

このチェアにはこんな想いも込められています。

商品名：すくすくスリムチェア ガード付

寸法：約幅394×奥行520×高さ785mm

(外寸・スタビライザー無し)

約幅457×奥行540×高さ793mm

(外寸・スタビライザー付き)

構造部材：ラバーウッド(ゴムの木)

塗装：ウレタン樹脂塗装

生産国：インドネシア

製造元：株式会社大和屋

PL賠償制度付共済



Creating a safe and
happy home.
yamatoya.

株式会社 大和屋

愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4

TEL(0566)72-7771 FAX(0566)72-7777

フリーダイヤル (0120)-27-8108

(月～金 AM9:00～PM5:00)

ホームページ : www.yamatoya-jp.com

E-MAIL : info@yamatoya-jp.com

20120528

保証とサービスについて

保証書の内容確認と保管のお願い

- 下記、保証書の内容をよくお読みになり、必要事項をご記入の上、必ずお買い上げ伝票、又は領収書を添付して、大切に保管してください。

修理を依頼される時

- 保証期間内において、無償修理をご依頼になる場合は、弊社に商品と保証書をご提示いただきお申し付けください。ただし郵送、宅配便等の運賃はお客様がご負担ください。

※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。

保証書

保証期間はお買い上げ日から1年です。

保証規定

- ・保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。
- ・修理を依頼される場合は、購入店または弊社へ商品と保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金及び諸経費はお客様にご負担願います。
- ・一度使用されたものは、原則としてお取替えできません。

- ・ご購入の製品が、お客様または第三者によって、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合は、保証の対象外となります。
- ・保証期間内においても次の場合には、

無効

の限界を超えたご使用に
の責任を負いかねます。
お受けできない場合があります。

- (1) 使用上の誤り、お取り扱いの不注意
- (2) ご使用者自身又は他業者による改造や不当な修理による故障及び損傷
- (3) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (4) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変による故障及び損傷
- (5) 本書に購入月日、お客様名等の記入のない、又は記入が改ざんされている場合
- (6) 本書の提示がない場合
- (7) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
- (8) 天然木による自然変色・経年劣化

- ・本書は日本国内のみ有効であり、再発行は致しません。

商品名 すくすくスリムチェア ガード付 Sukusuku Slim Chair Guard Type	品番	ロット No.
お名前	お買い上げ日	年 月 日
TEL	購入店 (店名・住所・電話番号)	お買い上げ伝票または領収書添付欄
ご住所 〒		

※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。

※製造中止後、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

株式会社大和屋

〒446-0059 愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL 0566-72-7771 FAX 0566-72-7777

フリーダイヤル
ホームページ
Eメール

0120-27-8108
(月～金 AM9:00～PM5:00)
<http://www.yamatoya-jp.com>
info@yamatoya-jp.com

Eメールアドレスは右のQRコードからも取得可能です。

